

知りたいこと 望むこと

12月定例会で行われた一般質問です。
くわしくは、図書館や議会事務局に
議事録があります。
ホームページでもアクセスできます。
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/>

澤崎正義議員

公約実現の取り組みは

議員 3年を経過した今、公約の実現は、また、町民の声を町政にどう反映されたか。今後公約の実現に対しどのように取り組むのか。

行政改革に力を注ぎたい

町長 多くの方々から貴重な意見・提案をいただいた。実施可能なものから町政に反映させた。また、さわやか運動、環境ISO14001の取得、グリーンツーリズムの推進、町民会館等の民間委託を行った。今後、環境・健康・観光・教育を政策のキーワードに掲げるとともに、行政改革にも力を注いでいきたい。

議員 立山町総合公園の体育館建設計画は、

町長 当初計画の総合体育館建設を取りやめ、町民の健康増進、スポーツ普及の場として通年利用が可能な屋内施設を平成17年度に計画できないか検討したい。



委託の考えは

議員 豪雨・台風等の災害時に屋敷林が倒木した時の対応として、建設会社・造園業者に委託する考えはないか。



屋敷林

検討したい

助役 災害発生時の対応または災害被害の抑止に努めている。一般の台風による停電や道路路上への倒木等をふまえて民間企業への災害時の協力体制の充実を考え、今後検討していきたい。

大災害後の復旧マニュアル策定を

議員 今年度の町総合防災訓練はどうなるのか。今後の防災、緊急時の対応や大災害後の復旧へのマニュアル策定を。

策定委員会を設置

総務課長 災害復旧の対応マニュアルの策定は、一連の対策を迅速かつ円滑に行うため必要であり、策定委員会などを設置し、研究・検討する。

地区公民館での事務所使用予算化を

議員 18年4月から「介護保険制度」が大きく変わり、「地域ケア体制」の整備を地方自治体へ求める地区社会福祉協議会の役割が重要となる。公民館使用の予算化も考え、活動拠点の基盤整備を。



窪田一誠議員

検討したい

健康福祉課長 公民館での事務所・利用費等は調整を行い事業費の中から予算化を検討する。



中越地震ボランティアコーディネーターの説明

議員 大豆栽培が大凶作で昨年度出荷量の約50%であった。緊急措置としてなんらかの支援を行えないのか。農林課長 生産団体等が17年度産大豆の作付を行うに要する種子代の一部助成と町単独で管理費の割り増し経費に対し支援を行う。

高嶋清光議員

来年度の熊対策は

議員 今年の熊の異常出没を受け、17年度どのような対策を考えるのか。

被害防止に努める

農林課長 今年も町でも熊被害が続発し、7名の方が被害にあわれ付近住民を不安に陥れる異常事態となった。次年度対策として、熊の餌となる柿などの早期摘果や、熊の温床地帯と考えられる雑木林などの隠れ場をなくし、里山林の整備保全を図る「明るい里山モデル」事業に取り組む。併せてパトロール



強化や緊急時の捕獲などにより被害防止に努める。

保護者会開催の主旨は

議員 11月6日に雄山中学校で開催された保護者会の趣旨は、

関心をもってもらうため

教育長 家庭でもっと子どもに関心をもってもらうため。議員 服装の乱れは、教育長 男子はズボンを下げたり太いズボンをはくものがある。女子はスカートを短めにする者がある。各学年の担任が指導し、定期的な点検を実施している。議員 保護者が校舎巡回を行っているが、

教育長 11月6日から行っている。PTAが考えたものであり、開かれた学校づくりの一環である。生徒が安心して学校生活に取り組みすることに役立つ。